

令和 8 年 7 月 17 日
消 防 庁

消防防災科学技術研究推進制度の 令和 8 年度第 1 期緊急枠研究開発課題の採択

消防庁では、消防防災分野における課題解決や重要施策推進に資するため、消防防災科学技術研究推進制度（競争的研究費）により研究開発を推進しています。

近年発生した災害等を踏まえ、消防活動現場で活用できる技術の研究開発を第 1 期緊急枠として公募し、採択しましたので公表します。

1 経緯

令和 8 年度第 1 期緊急枠として地下閉鎖空間における救助活動に資する資機材等の開発・活用検証や、林野火災対策に資する資機材等の開発・活用検証などの研究開発課題を公募（令和 8 年 2 月 6 日～3 月 6 日）した結果、18 件の応募がありました。

この度、外部有識者による審査結果等を踏まえ、令和 8 年度第 1 期緊急枠の研究開発課題として 4 件の採択を決定しました。

2 採択課題

（1）地下閉鎖空間における救助活動に資する資機材等の開発・活用検証

○ 狭小空間における探索用小型ドローンの検証

（株式会社 ERI Robotics）

小型ドローンについて、狭小空間での救助活動における状況把握や要救助者搜索への活用可能性を検証する。

○ 4 足歩行ロボットを活用した情報収集活動の検証

（株式会社エス・ティ・ジャパン）

不整地など車輪型のロボットでは進入が困難な場所において、段差や障害物への適応性に優れた 4 足歩行ロボットに各種センサーやカメラを搭載し、情報収集活動での有効性を検証する。

○ 複数ロボットの連携による効率的な地下空間探索技術の開発

（株式会社 防災 AI）

電波が届きにくい地下空間において、ロボット同士が通信を中継することで、複数ロボットが連携して地下空間の状況を 3D 地図として可視化する技術を開発する。

(2) 林野火災対策に資する資機材等の開発・活用検証

○ 林野火災用消火剤の消火・火災抑制効果向上の検討

(ヤマトプロテック株式会社)

消火・火災抑制効果の高い林野火災用消火剤を研究開発する。



< 担当 >

消防庁総務課技術戦略室

中嶋 ・ 関 ・ 鈴木 ・ 市川

Tel : 03-5253-7541

Mail : gisei2_atmark_ml.soumu.go.jp

※スパムメール対策のため、「@」を

「_atmark_」と表示しております。

送信の際には、「@」に変更してください。